

コープみらい第14回 通常総代会開催報告

コープみらいの重要事項を決める「第14回通常総代会」を、6月4日に京王プラザホテル（東京都新宿区）で開催しました。総代1274人中1222人（本人607人、書面615人）が出席。2つの議案を提案し、いずれも承認可決されました。

第14回 通常総代会を 開催

通常総代会は、組合員の代表である総代が、前年度の事業や活動を振り返り、その年の方針や予算などを決める最も重要な会議です。通常総代会に向けて、昨年11月・今年3月・5月に各地域で「ブロック別総代会議」を開催し、総代の皆さんにさまざまなご意見・ご質問をお寄せいただきました。一部オンラインでも開催し、書面やWebフォームなどでも使いながら、理解を深め、お互いの意見を知ることが大切に、話し合いを進めてきました。いただいたご意見を反映し、通常総代会で2つの議案を提案しました。

① 2議案を提案



第1号議案

2025年度 事業報告承認の件

多くの組合員の皆様のご利用に支えられ、総事業高4379億円、経常剰余金90億円、組合員数は387万人となりました。組合員のくらしを守ることを最優先に取り組み、米不足に総力を挙げて対応したほか、「くらし応援全国キャンペーン」などを実施しました。宅配事業では、組合員の「調理の手間や負担を減らしたい」の声

第2号議案

2026年度事業計画・ 予算設定の件

組合員や地域の皆さんが安心してご利用いただける生活インフラとして、より一層、食品安全・衛生管理を徹底します。「人」を大切に、職員の育成と組合員の担い手づくりを推進します。事業と組合員活動が連携し、将来の展望を切り開くことで、組合員と地域社会への貢献を果たします。「コープみらいが平和の取り組みで大切にすること」を策定し、誰もが笑顔で暮らせる平和な未来を育みます。宅配事業では、昨年度に続き、夏季一斉配達休業を実施します。店舗事業では、東京都小平市に出店を予定します。

③ まとめの報告

とば
鳥羽専務理事がこれまでの審議を振り返り、総代から寄せられた「私からコープみらいへのメッセージ」の発言を受けたまとめを行いました。



まとめの報告を行う鳥羽専務理事

④ 全議案が承認可決



本人607人、書面615人の出席のもと、全議案が賛成多数で承認可決されました

2025年度出資配当金のお知らせ

2025年度の出資配当率が次の通り決まりました。

出資配当率 年0.3%

出資配当金は、出資金への振替でお支払いします。出資配当金のお知らせは、宅配をご利用の方は7月6日週配付の「出資配当金のお知らせ」、店舗をご利用の方と宅配をお休みされている方は「はがき」でお知らせします。ご確認ください。

②「私からコープみらいへのメッセージ」発言

総代の皆さんから、議案に対するご意見やコープへの想いなど、222通の「私からコープみらいへのメッセージ（発言希望原稿）」が寄せられました。その中から7件のメッセージが発言されました。要旨をご紹介します。

●千葉エリアで、宅配の注文を通して食品がフードバンクに寄贈される「買って応援！ほっこりセット」がスタートしました。子どもの約9人に1人が貧困と言われる中、すばらしい取り組みです。支援の輪がどんどん広がり、笑顔が増えることを願っています。

●28歳の息子が生まれた年にコープ深谷店（埼玉県）が開店し、息子は生協の商品を食べ大きくなりました。息子は製菓会社で働き、生協の商品も作っています。生協とともに成長している息子、生協も組合員と「ともに」の力で成長してほしいです。

●中東情勢により石油製品の供給不安が高まっています。食料だけでなく包装資材も海外依存が大きいことから、食料の国内自給率アップと合わせて包装資材も国内で安定的に確保できる仕組みづくりを率先して進めてほしいと思います。

●コープみらいは毎日の食を支える存在で、衛生管理や安全意識は基本のこと。食の安全や衛生管理に関する教育・研修を継続的に推進し、現場で無理が生じない配送体制などの環境整備を進め、安心して利用できるコープみらいであり続けることを希望します。

●かつては生活圏に八百屋・米屋・魚屋と多くの小売店がありました。急速に小売店が消え、高齢化で買い物に行くのもままなりません。埼玉県蕨市に来年出店を予定している新店に、高齢者の買い物だけでなく、居場所となる工夫も期待しています。

●十数年前、地元を離れての出産・子育てで想像以上に孤独な中、参加した「みらいひろば」^{*}。楽しく、心からリフレッシュできました。コープの魅力は買い物だけでなく、人とのつながりを作ってくれること。孤立し

がちな時代にますます大切だと思っています。

●娘と「子ども平和新聞プロジェクト」「オキナワ平和の旅」に参加しました。戦争体験のお話など貴重な経験を通し、戦争の残酷な現実と平和への強い思いを学びました。現在の世界情勢の中、コープみらいの平和の取り組みにエールを送ります。

※組合員・地域の方が誰でも参加できる集いの場。各地域で基本月1回開催



発言された総代の皆さん

理事長より
ごあいさつ



代表理事 理事長
くまざき しん
熊崎 伸

組合員の皆さまには、日頃よりご利用・ご協力いただき心より感謝申し上げます。第14回通常総代会では2025年度事業報告、2026年度方針・予算が承認されました。今年度も事業と活動の総合力で、さまざまな取り組みを進めてまいります。

いが平和の取り組みで大切にする「こと」を策定しました。核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議には生協代表団として参加し、核兵器廃絶を強く訴えました。今後も次世代に平和のバトンをつなぐため、歩みを前進させてまいります。

長引く物価高騰の中、組合員の皆さまのくらしを支えるため、今春に続き、秋にも「くらし応援全国キャンペーン」を実施する予定です。全国の生協とともに、皆さまのくらしを全力で応援します。

コープみらいは、これからも皆さまが安心してご利用いただけるよう、よりいっそう食品の安全、品質・衛生管理を徹底するとともに、すべての職員にとって働きやすい職場環境づくりに取り組みます。助け合いの組織として誰ひとり取り残さない社会の実現を目指し、ビジョン2035の実現に向け、組合員の皆さまのくらしに貢献してまいります。

中東情勢をはじめ、世界各地で紛争が激化しています。平和とは、あたりまえの日常が続くこと。誰もが笑顔で暮らせる未来のため、このたび「コープみ